

自己診断用紙

_____ 学部 _____ 学科 _____ 学籍番号: _____

班: _____ 氏名: _____

項 目	評 価
1 誰に対しても自然に挨拶ができる。	
2 はきはきと話すことができる。	
3 授業中に自発的に質問したり発表したりできる。	
4 相手によってふさわしい言葉づかいができる(敬語など)。	
5 関心のあるテーマについて問題意識をもち、問題を発見することができる。	
6 将来の目標と大学での学修の関係について考えている。	
7 関心のある分野、得意な科目を挙げることができる。	
8 自己の学修上の課題を挙げることができる。	
9 目標に集中して取り組むことができる。	
10 自己の関心や長所を伸ばそうと努力している。	
11 4年間の目標を設定し実行計画を立案している。	
12 予習・復習を計画的に実行している。	
13 時間を守ることができる(遅刻・欠席しない、締め切りを守る)。	
14 どうしてもわからない場合は質問して解決しようとする。	
15 意味がわからない言葉に出会ったら自発的に辞書を引く。	
16 新聞・単行本など、まとまった文章を読む習慣を持つ。	
17 自発的にノートやメモを取る。	
18 他の人の立場に立って、ものごとを考えることができる。	
19 社会人としてのルールの意味を考え、従うことができる。	
20 著作権法を理解し、遵守している。	
21 ものごとの善悪を判断できる。判断できないときは調べられる。	
22 将来の職業生活をイメージできる。	
23 将来何をしたいか、何になりたいかを持っている。	
24 希望する職業に就くための方法を考えられる。	
25 今がよければよいのではなく、後々のことを考えて行動できる。	

◎:十分達成している、○:概ね達成している、△:あまり出来ていない

目標設定

自己紹介用紙

_____学部 _____学科 学籍番号: _____
 班: _____ 氏名: _____

フリガナ 氏名		出身高校(所在地)		高校 ()
連絡先(電話番号)		E-mail		
高校 時代	役職		部活動・サークル	
	部活動		アルバイト(内容)	
将来の夢/就きたい職業			現在の趣味・特技	
大学で学びたい専門分野				
その他、知ってもらいたいこと (自分の性格、長所・短所、住まい、好きなもの・嫌いなもの 等)				

大学生としての自覚

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

大学生になっての感想はどうですか。	
大学の授業(講義)の印象はどうですか。	
大学で何がしてみたいですか。 または目標は何ですか。	
アルバイトを始めましたか。 (業種と週の回数を含む)	
部活動やサークルに入りましたか。 (活動内容を含む)	
食生活や健康状態などの管理はできていますか。	

授業時間割 【前学期】 *時間割表を見て、授業科目名と担当者名を記入して下さい。

学部 学科 年 組 / 学籍番号 氏名

履修上限単位 (半期/年間):	単位/	単位	前学期申請単位:	単位	履修可単位(残):	単位
-----------------	-----	----	----------	----	-----------	----

前学期履修単位	共通基盤科目 (初年次ゼミナール)	
	共通基盤科目(外国語)	
	共通基盤科目(人文・社会・ 自然・人間形成の分野)	
	共通テーマ科目(現代社会と法)	
	専攻科目	
	その他	
	合 計 (前学期)	

	月	火	水	木	金	土
1 限	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)
2 限	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)
3 限	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)
4 限	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)
5 限	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)
6 限	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)

時間外 科 目	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)
	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)	(教員名:)

平均的な1週間の過ごし方

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
 班: _____ 氏名: _____

	6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	24:00
月										
火										
水										
木										
金										
土										
日										

U: 大学、S: 勉学、B: アルバイト・仕事、C: サークル、F: 自由時間

神奈川大学を知って思ったこと

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

<p>神奈川大学についてどう思いますか。</p>	
<p>「質実剛健」と聞いてあなたはどんなことを思いますか。</p>	
<p>「積極進取」と聞いてあなたはどんなことを思いますか。</p>	
<p>「中正堅実」と聞いてあなたはどんなことを思いますか。</p>	
<p>専門研究(ゼミナール)や卒業研究では、どのような分野(事柄)を研究してみたいですか。</p>	

神奈川大学の施設

_____学部 _____学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

<p>神奈川大学にある施設で利用してみようと思う施設はありますか。 (複数あれば、全て挙げてください)</p>	
<p>その大学の施設でどんなことを相談したり、やってみたりしたいですか。 (複数あれば、全て挙げてください)</p>	

よく利用する情報源

_____学部 _____学科 学籍番号: _____

班: _____ 氏名: _____

・よく読む図書

・よく読む雑誌

・よく読む新聞

・よく見るウェブサイト

図書館で資料を探す

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

手順

・目的のジャンルを設定しましょう。 例：横浜の明治～昭和の歴史

・設定したジャンルについて、図書館の資料を探してみましょう。

見つけた資料①: _____

探した方法 _____

見つけた資料②: _____

探した方法 _____

見つけた資料③: _____

探した方法 _____

見つけた資料④: _____

探した方法 _____

見つけた資料⑤: _____

探した方法 _____

論理の木

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

手順

①次の題材から1つ選び、左端の枠に記入します。

【人口問題 衣・食・住の問題 増税の賛否 コミュニケーション】

②テキスト p. 33 の図のように自由な発想で「論理の木」を作成し、問題点を洗い出してみましょう。



文章の修正

_____ 学部 _____ 学科 _____ 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

・次の①・②の文章を、レポート中の文章として書くのにふさわしいように修正しなさい。修正箇所の下線を引いて、その下に正しい表現を記しましょう。

- ① to 不定詞が be などの主語になる英文を日本の英語教材でよく見かけるが、果たしてこれは本当に正しい語法なのでしょうか。海外生活が長かった私のお父さんに尋ねたところ、「このような表現は実際のネイティブスピーカーから聞いたことはない」という返答だった。大学で私が受けている語学の授業の担当教員 J 先生は、「to 不定詞が別の to 不定詞と対比される場合」や「発話の際の全体のリズムが自然な場合」など、限られた状況ではないかというご判断だったが、私の普段愛用している『ジーニアス英和辞典<第5版>』には to 不定詞の名詞的用法の用例に **To walk is healthy exercise.** という文があり、動名詞を主語にした「Walking is ...の方がふつう」と書かれています。
- ② いわゆる「プロバイダ責任制限法」は、「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限および発信者情報の開示に関する法律」がその正式名称である。その法律の主旨を端的に言えば、個人情報が出たことで誰かの権利が侵害された場合に、プロバイダ等に科す損害賠償責任を制限することにあると思われていますが、この主旨をよく理解していない管理者もいるのです。これらの管理者には、「大学やサーバを提供する研究室など」も含まれます（神奈川大学『情報倫理ガイドブック』p.69）。だから案外、それは身近な法律なのです。

課題レポートの体裁

_____学部 _____学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

書式	
分量	
期限	
場所	
その他	

レポートのテーマ

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

・ 先生が掲げたレポートのテーマ

・ 自分が選んだ題材

・ なぜこの題材を選んだのか

選んだ本（エッセイ／論文）と問い

_____学部 _____学科 学籍番号：_____

班：_____ 氏名：_____

・選んだ本（エッセイ／論文）について

・なぜこの本（エッセイ／論文）を選んだのか

レポートの問い

・読んだ後の発見：

・読んだ後の疑問：

「問い」に対する答え（「主張」）

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____

班: _____ 氏名: _____

・予想した「主張」

（複数考えられる場合はすべて書く）

根拠を集めて主張を決定する

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

—調べる前—

・ レポートのテーマ _____ に関連しそうな内容は何か

* できるだけ多く書く。

(例: テーマが「借地」の場合。→民法の物権、民法特別法の借地借家法、家の老朽化に伴う建て替えに際してのトラブルと判例、現代の地主の始祖をたどって戦後の歴史を見る 等)

・ 上に挙げた内容で、調べる予定のもの

* できるだけ具体的に書く。

(例: 土地の賃借権をめぐる判例についての資料、時代ごとの地主側・借地人側の勝訴率等の傾向に注目している資料 等)

・ なぜそのような資料を調べようと思うのか

・ 他に調べたい資料があれば全て書く

—調べた結果—

・「根拠」としたもの

* 自分が探した資料などを列挙して具体的に示す。

・決定した「主張」

* 予想していた主張と異なる場合はその理由も書く。

構成メモ

_____学部 _____学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

序論	問い	
	主張	
本論	1	
	2	
	3	
結論		

参考文献リスト

_____学部 _____学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

<p>書籍</p>	
<p>書籍に載っている論文</p>	
<p>雑誌に載っている論文</p>	
<p>新聞</p>	
<p>ウェブサイト</p>	
<p>その他</p>	

自分以外の人による すいこう 推敲

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____

班: _____ 氏名: _____

友達の推敲	
体裁面	
内容面	

先生の推敲	
体裁面	
内容面	

提出前のチェックリスト

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
 班: _____ 氏名: _____

●提出のマナーに関するチェックリスト

チェック	内容
	氏名・学籍番号・所属・授業名などは書かれているか。
	提出期限・提出方法は確認したか。
	課題の指定（分量・書式・表紙の有無など）を守っているか。
	内容にあった標題（タイトル）をつけたか。
	手書きの場合、インク書き（ボールペンなど）になっているか。
	「です・ます」調ではなく「である」調で書かれているか。
	ページ番号は入っているか。
	ホッチキスで留めたか。（横書きの場合は左上1箇所）
	手書きの場合はコピー、ワープロの場合はバックアップをとったか。

●内容に関するチェックリスト

チェック	内容
	個人的な感想を述べただけになっていないか。
	客観的な事実や先行研究が根拠として示されているか。
	「序論→本論→結論」の構成になっているか。
	序論で結論を予告しているか。
	先行研究などの文献にあたるなどして、テーマをよく調べたか。
	「」などで引用文を示して、自分の文章と区別しているか。
	引用文は元の文章と食い違ってないか。
	引用文のあとに「著者名」、「発表年」、「頁」など必要な項目を示しているか。
	最後に「参考文献」リストを付けたか。
	参考文献の書き方は適切か。
	リストは著者名の五十音順・発行年順になっているか。

プレゼンテーションの準備

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

・プレゼンテーションの形式
・日時, 場所
・発表時間
・その他詳細
・選んだテーマ
・なぜこのテーマを選んだのか
・他のテーマの候補

「問い」と「主張」

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

・「問い」

・「主張」

予想 :

↓

決定 :

・「主張」の根拠

リハーサルメモ

_____学部 _____学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

・ 発表の持ち時間	・ リハーサルでかかった時間
・ リハーサルをしてみて自分で気が付いたこと	
・ リハーサルをしてみて友達や先生から指摘されたこと、質問されたこと 【発表の仕方に関すること】 【内容の展開がわかりやすかったかどうか】	

質疑応答の準備

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
 班: _____ 氏名: _____

【リハーサルで友達や先生にされた質問と、それに対する答え】	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
【その他に予想される質問と、それに対する答え】	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
質問:	
答え:	
【友達や先生からの意見や感想】	

発表前のチェックリスト

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

①聞き手の方を向いて話す	<input type="checkbox"/>
②大きな声でゆっくりと話す	<input type="checkbox"/>
③はっきりと話す	<input type="checkbox"/>
④下を向かず聞き手の反応を見る	<input type="checkbox"/>
⑤レジュメのどこについて話しているかを示す	<input type="checkbox"/>
⑥話に強弱をつける	<input type="checkbox"/>
⑦制限時間を守る	<input type="checkbox"/>
・メモ	

質問リスト（発表者側）

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容
・ 質問内容	・ 答えた内容

・ 答えられなかった質問

・ 次回までに調べておくべきこと

・ メモ

質問リスト（聞き手側）

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____

班: _____ 氏名: _____

◇発表を聞いて思ったこと・疑問に感じたことなどを書きましょう

・感想

・意見

・疑問

・発見

・メモ

FYS を振り返る

_____ 学部 _____ 学科 学籍番号: _____
班: _____ 氏名: _____

・ FYS 全 14 回の授業を振り返って、特に印象に残った授業は何ですか。また、その理由は何ですか。

・ FYS であなたに身に付いたものは何ですか。

・ 担当教員に伝えたいことや、FYS の感想を自由に述べてください。